

文帳は家庭学習であり、その取り組みの状況は、個人の姿勢による部分が多いが、おおむねしっかりと取り組んでいるといえる。さらに内容の充実を指導すると共に、継続が困難な生徒への個別指導を行っていききたい。

□授業について

● 授業についてのアンケートについては、全ての質問項目で、七〇%〜九〇%後半の生徒が、授業に対してプラス評価をしている。

● 国語科として行っている「授業内容の明確化」「目標（評価）の明確化」「より力のつく授業」ということが、ある程度効果を上げている結果であると考えられる。同時に、「つける力」を明確にした授業づくり、生徒がより興味関心を持つことのできる授業展開を追究し、実践していききたい。

二、授業改善の方向

① 発言への抵抗感を低減する場を定期的に設定していききたい。簡易な質問に対して全員が挙手をする場を設けることで、「挙手」自体への抵抗感を減らしたり、また「スピーチ」や「話し合い」の授業において、話す力を伸ばしたりし、自信を持って発言に取り組めるようにして

いく。

② 白文帳については現在も行っている、内容を充実させる指導、授業・定期テストとの連携をより意識させていく。なかなか継続ができない生徒については、これまで同様の個別の指導を行っていくが、これまでよりも短い期間で提出状況を見返して指導を行うようにしていく。

③ 授業への評価の数値はおおむね高いが、さらなる授業改善を図っていききたい。全生徒に有効に働く「授業内容の明確化」「目標（評価）の明確化」「より力のつく授業」のあり方を探っていく。グループ活動などを取り入れる等の授業形態の工夫についても検討し、より生徒一人ひとりが学習に取り組みやすく、また力を伸ばせる方向を考えたい。また、よりよい教科指導のために、互いの授業を見合うこと、実践内容を交流することなどをさらに気軽に行えるようにしていきたい。

保健体育

〔一年〕

自分の取り組みについての項目では、ほとんどの生徒が「そう思う」「大体そう思う」と回答していることから、意欲的に学習に取り組む姿がうかがえる。また、仲間と関わりながら技能のポイントを伝え合い、技能の向上を目指すことができていく。しかし、「保健の知識を自分の生活に生かそうと考えることができたか」という項目について、他の項目と比較すると「あまりそう思わない」と回答した生徒が多かった。このことから、保健の授業において生徒自身の生活との結びつきが足りなかったと推測される。

授業については、活動時間の確保と課題の振り返りの時間の確保の両立が難しいときもある。その中で多くの生徒がアドバイスを求めて技能の向上に積極的に取り組もうとしている。

授業改善の方向

○ 自分の課題をもって授業に取り組めるようにするためにも、学習カードを有効活用する。
○ 活動の中で技能のポイントをグループや個人で明確にできる時間と活動の振り返りの時間を確保する。
○ 教師からのアドバイスも大切だが、自分で課題解決に向かえるために

グループ活動の時間を大切にとっ
ていきたい。

○ 保健の授業において、生徒自身の生活とうまく結びつけた授業を行うようにする。

〔二年〕

自分の取り組みについての項目では、一年次同様ほとんどの生徒が「そう思う」「大体そう思う」と回答していることから、意欲的に学習に取り組む技能を身につけようとする姿がある。また、仲間と関わりながら技能のポイントを伝え合う姿が増え、技能の向上を目指すことができていく。

授業については、活動時間の確保と課題の振り返りの時間の確保の両立が難しいときもある。アドバイスをもらってより技能を高めたいという願いを持っている生徒がいる。

授業改善の方向

○ 授業の始めに学習カードを見ながら前時の活動について振り返り、各自の本時の課題を確認し、技能のポイントを押さえておくことで活動に向かう姿勢をつくる。
○ グループやペアでアドバイスする時間を確保する。また、教師はグループ間を回りながら個々の支援をしていくようにしたい。

これらの結果から富士見中学校の生徒が、熱心に歌唱に取り組んだり自ら表現活動を行なったりする姿が見えてきます。

質問項目に「そう思う」「だいたいそう思う」と回答した人の割合(%)		項目		
		1年	2年	3年
あなたの活動	1 授業にはちゃんと準備をして臨めた	93	96	97
	2 授業には課題や目標をはっきりさせて取り組めた	86	94	98
	3 表現活動(歌唱・リコーダー)に意欲を持って積極的に取り組めた	84	95	94
	4 音や話を注意深く聴き、自ら学べた	86	95	97
授業について	1 活動(歌唱・リコーダー・鑑賞)に興味関心がもてた	94	93	97
	2 この時間に何をすることがはっきりわかった	92	92	98
	3 自分で音楽を表現(歌唱・リコーダー)する活動の時間が十分に確保されていた	95	95	95
	4 自分やクラスの表現活動を高める方法を学ぶことができた	92	96	97

○授業について
 こちらもどの項目も「そう思う」「だいたいそう思う」という評価が多く、全学年九十%以上の数値が出ました。
 しかし、「自分で音楽を表現する活動の時間が十分確保されていた」では、各学年五%の生徒が「時間が足りない」と感じているようです。さらに綿密な教材研究と扱う内容の精選を進め、一人一人が音楽に向き合う時間を確保していきたいと思えます。

【次年度へ向けて】

本校は全校を挙げて合唱を大切にしている学校です。生徒の皆さんの熱心な取り組みに加え、それを支える先生方がいます。音楽科としては、大変ありがたいなと思っています。

来年度は合唱祭や音楽集会の質をさらに高められるよう、一年間の授業展開を工夫していきます。歌唱表現はもちろんですが、器楽や鑑賞の授業を通して楽曲の理解をすすめ、自ら音楽を表現することに喜びを感じる生徒の育成に努めていきます。

参観日の感想より

先日行われた参観日にはご出席いただいた方が大変多く、感謝申し上げます。また、授業についてのアンケートを出していただきありがとうございます。ご意見には次のようなものがありました。

生徒から先生への問いかけが多く、生徒がよく考えながら進められている授業でとても良いなあと感じました。

親として知らないことだらけでした。子は成長するなあと思いました。楽しい授業でした。

とても楽しくわかりやすい授業でした。

資料や映像が使われていてわかりやすく、飽きずに学習できていました。国旗の変更という今まさに行われている内容でとても興味深く、楽しい授業でした。(国民投票の結果が待ち遠しいです)

なるほどと思う授業で楽しかったです。

数学の公式の気づきを誘導している、ただ丸覚えするのではなく、しっかりと理由付けをしていて記憶に残る楽しい授業だったと思います。

先生方の愛を感じます。

意見を出し合い、自分の考えを伝える相手の考えを聞く、といった考える場面の多い授業形式はとても良いと感じました。もっと多くの議論の機会が学習の中にあると思います。

このアンケートは毎年、参観日ごと行われているものですが、今年は特に多くの方からご意見をお寄せいただきました。その結果は職員で回覧したり、ここで行われている授業評価を基にする改善策に活かすようにしたりしています。これからもよろしくお願いたします。

卒業式間近となつてまいりました。よき旅立ちの日となりますよう、体調にも気を付けて過ごしたいものです。特にインフルエンザがなかなか終息の方向へ向かっていきません。加えて、予防接種の効力も切れる頃です。A、B両方かかっている人もいます。手洗いがいい、早寝、加湿を励行した方がいいです。生徒はもちろんですが、親御さんも健康な状態でよき日を迎えられるといいですね。お待ち申し上げます。

なお、卒業式当日ですが、駐車場の混雑が見込まれます。可能な方は徒歩にてご来校いただきますようお願い申し上げます。

富士見町立富士見中学校

諏訪郡富士見町富士見四六五四番地

TEL 0266(62)2009 FAX 0266(62)7409

担当 名 取 克 裕